

Pioneer

HDD AVナビオートサーバー/HDDナビゲーション

## リビングキット&NAVI\*STUDIO

### カンタン接続 セットアップガイド

※別売製品の接続および取り付けについては、別売製品に付属の説明書も併せてご覧ください。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

#### カスタマーサポートセンター（全国共通フリーコール）

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00（日曜・祝日・弊社休業日は除く）

●カーオーディオ/カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口

電話：☎ **0120-944-111** 【一般電話】 **044-572-8101** FAX： **044-572-8103**

<ご注意>

- 「0120」で始まる☎フリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご利用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。
- 修理に関しては、別添えの「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご参照ください。

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

パイオニア株式会社

〒212-0031  
神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

©パイオニア株式会社 2010

< KAMZF > < 10C00000 > < CRA4363-A >

carrozzéria

## 安全上のご注意

別添えの『安全上のご注意』も併せてご覧ください。



### 警告

#### 【使用方法】

##### 分解や改造をしない

本機を分解したり、改造しないでください。事故・発火・感電の原因となります。

##### ACアダプターは付属のものを使用する

ACアダプターは、必ず製品に付属するものを使用してください。市販されているものには、異なる電圧のものなどがあり、故障や火災の原因となることがあります。また、直流DC電源には接続しないでください。火災の原因となります。

##### 本機を使用できるのは日本国内のみです

本機は、日本国内でしか使用できません。付属のACアダプターは、AC 100V以外のコンセントに接続しないでください。

##### 電源コードの取り扱い

コードを無理に曲げたり、加工したり、上に重いものをのせたり、加熱したりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。

#### 【異常時の処置】

##### 故障や異常のまま使用しない

正常に動作しない、内部に異物が入った・水がかかった・煙が出る・変なにおいがするなど、故障や異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。



### 注意

#### 【接続・取り付け・設置】

##### 高温多湿な場所では使用しない

直射日光の当たる場所および高温・多湿な場所では使用しないでください。内部の温度が上昇し、火災や故障、ケースの変形、内部電池の破裂や液もれの原因となることがあります。

#### 【使用方法】

##### 指定場所以外では使用しない

本機を家庭用として以外は使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。

##### 長時間使用しないときはプラグを抜く

安全のため、長時間使用しないときはプラグをコンセントから抜いてください。また、ブレインユニットは本機から取り出し、ナビゲーション本体に装着しておいてください。長時間使用すると、ブレインユニットが熱くなることがありますので、ご注意ください。

##### 電源コードを熱器具に近づけない

コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

## はじめに

#### リビングキットとは

リビングキットとは、ナビゲーション本体のブレインユニット（ハードディスク内蔵）を取り出し、付属のUSBケーブルでパソコンに接続することでPCリンク機能をご利用いただくためのキットです。

#### PCリンクソフトについて

PCリンク機能をご利用になるには、PCリンクソフト「NAVI\*STUDIO Ver.3.2」（以降「NAVI\*STUDIO」）をパソコンにインストールする必要があります。また、パソコンをブロードバンド回線でインターネットに接続すると、PCリンクソフトの通信機能を利用することができます。

## ご使用上の注意

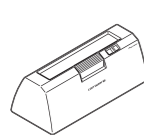
本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

#### 【取り扱い上のご注意】

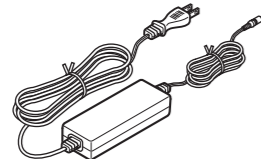
- ブレインユニット（HDD内蔵）は非常に精密な機器です。衝撃や振動を与えないでください。ブレインユニットの取り扱いについては『スタートブック』をご覧ください。
- 電源を切った直後に本機を移動しないでください。場所を移動するときは、本機の電源を切り、ブレインユニットのPOWERランプが消えたことを確認してください。
- プラグをコンセントから抜く場合は、必ず本機の電源スイッチをOFFにして、ブレインユニットのPOWERランプが消えていることを確認してから行ってください。
- 日時データ保持のため、本機にブレインユニットを差し込んでいるときはプラグをコンセントに差ししておいてください（本機の電源スイッチがOFFでも保持されます）。
- 雷が鳴っているときは、本機や電源コードに触れないでください。

※何らかの不具合やHDDの故障による記録内容の損失、それに付随した直接・間接的な損害につきましては当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

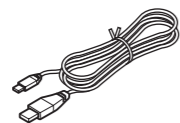
## 接続部品を確認する



本体 × 1

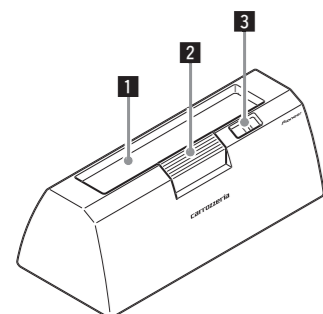


ACアダプター × 1

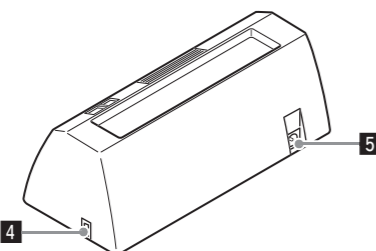


USBケーブル (1m) × 1

## 各部の名称と働き



- 1** **トレイユニット挿入口**  
トレイユニットを挿入します。
- 2** **イジェクトボタン**  
トレイユニットを取り出すときに押します。電源スイッチがOFFになっているときのみ押すことができます。
- 3** **電源スイッチ**  
電源をON、OFFします。

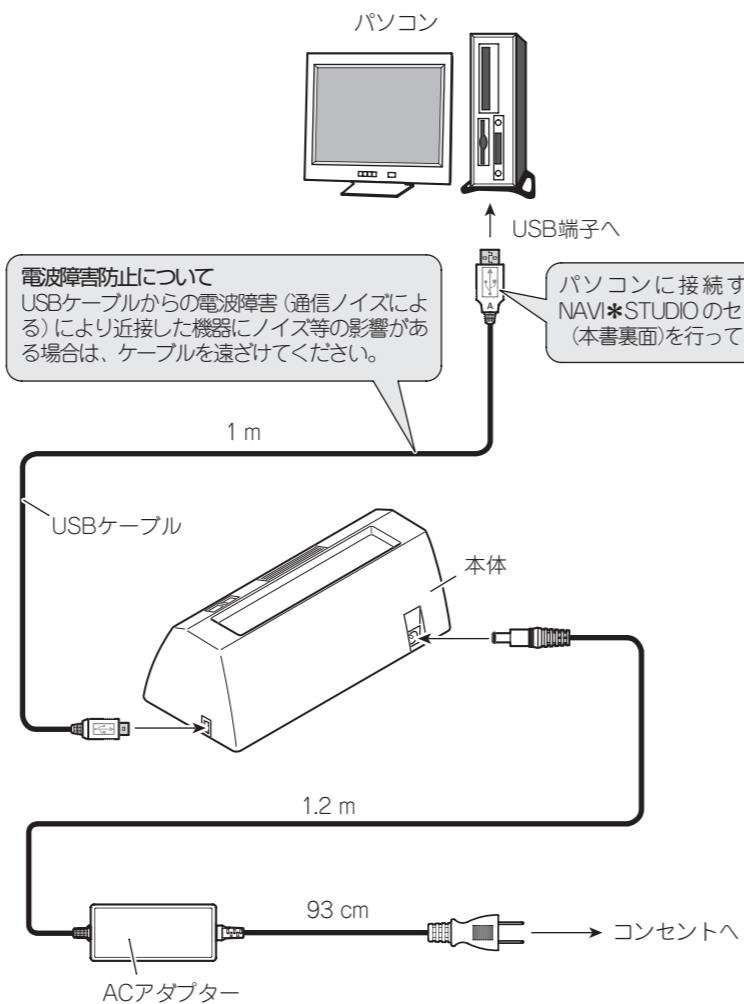


- 4** **拡張用端子 (パソコン用USB2.0相当)**  
パソコンと接続するときに使用します。
- 5** **電源入力**  
付属のACアダプターを接続します。

## システム接続図

### ご注意

- 故障を防ぐため、プラグをコンセントから抜く場合は、必ず本機の電源をOFFにしてから行ってください。
- 日時データ保持のため、本機にトレイユニットを差し込んでいるときはプラグをコンセントに差ししておいてください (本機の電源スイッチがOFFでも保持されます)。



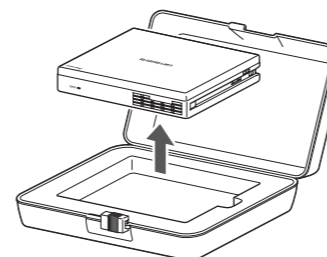
## トレイユニットの入れかた・取り出しかた

### ご注意

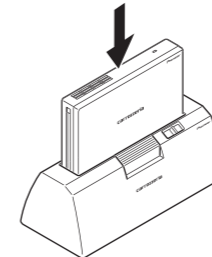
- トレイユニットを出し入れするときは、必ず電源スイッチをOFFにしてください。
- トレイユニットを持ち運ぶときは、必ず専用のキャリングケースに入れてください。そのまま持ち運ぶと落下や衝撃によりトレイユニットが破損するおそれがあります。
- トレイユニットに急激な温度変化を与えると、結露が生じ、異常の原因となります。自然に結露がとれるまで使用しないでください。

### トレイユニットの入れかた

#### 1 キャリングケースからトレイユニットを取り出す



#### 2 トレイユニットを奥まで差し込む



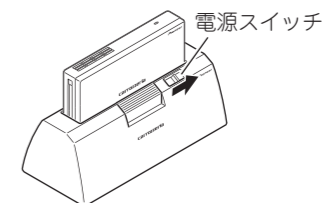
- ロゴ面を手前にして、イラストの向きに差し込んでください。
- トレイユニットがカチッとロックされるまでしっかりと差し込んでください。

### ご注意

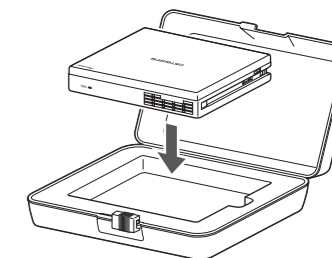
- トレイユニットを取り出すときは、電源スイッチをOFFにしてください。電源スイッチをOFFにしないと、イジェクトボタンが押せません。

### トレイユニットの取り出しかた

#### 1 本機の電源スイッチをOFFにする

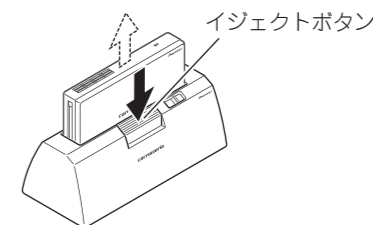


#### 3 キャリングケースにトレイユニットを入れる



#### 2 トレイユニットのPOWERランプの消灯を確認してから、イジェクトボタンを押す

トレイユニットが出てきます。



# NAVI\*STUDIO、BeatJam (Music/Video) を パソコンにセットアップする (AVIC-VH9990/AVIC-ZH9990)

## セットアップ方法について

付属の「NAVI\*STUDIO Ver.3.2インストールディスク」をパソコンにセットして、NAVI\*STUDIO (ランチャー) およびBeatJam (Music/Video\*) をインストールします。ランチャーインストール後は、必要に応じて各マネージャーを弊社ホームページからダウンロードしてインストールします。

※DirectX® 9以上 およびQuick Time Player 7以上がインストールされていない場合は、これらも同時にインストールされます。

## 動作環境について

下記の条件を満たしているパソコンにセットアップできます。

OS	Microsoft® Windows® 7 Home Premium Microsoft® Windows® 7 Professional Microsoft® Windows® 7 Ultimate ※64bit版Windowsでは、32ビット互換モード (WOW64) で動作します。いずれも日本語版のみ対応しています。	Microsoft® Windows® XP Home Edition (SP3以降) Microsoft® Windows® XP Professional (SP3以降) Microsoft® Windows® 2000 Professional (SP4以降)*1 ※いずれも32bit版・日本語版 (64bit版には対応していません)
	Microsoft® Windows Vista® Home Basic (SP2以降) Microsoft® Windows Vista® Home Premium (SP2以降) Microsoft® Windows Vista® Business (SP2以降) Microsoft® Windows Vista® Ultimate (SP2以降) ※いずれも32bit版・日本語版 (64bit版には対応していません)	
CPU	Intel® Pentium® M/Celeron® M 1.2GHz 以上 もしくはこれに相当するプロセッサ	Intel® Pentium® 4/Celeron® 2GHz 以上 もしくはこれに相当するプロセッサ
メモリ	1GB以上	512MB以上
ハードディスク	530MB以上の空き容量が必要 ※セットアップ後、アップデートマネージャーでオンラインでデータ更新を行う場合は、一時的に1GB以上の空き容量が必要になります。	
ディスプレイ	解像度1024×768以上、発色数24ビット (約1677万色) 以上で表示可能なディスプレイ	
USB	USB 1.1/2.0	
その他	サウンド機能が搭載されていること	

\*1 Microsoft® Windows® 2000 Professionalの場合、BeatJam (Music/Video) は非対応となる為、インストールされません。

Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、DirectX®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
Intel®、Pentium®、Celeron®は、米国Intel Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。  
QuickTimeは、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

## NAVI\*STUDIOの主な内容

NAVI\*STUDIO ランチャー ……各マネージャーへの入り口となります。



【Drive】ドライブマネージャー  
地図を表示するなどナビの操作が可能です。

【Maintenance】メンテナンスマネージャー  
画像や燃費などの管理が可能です。

【Update】アップデートマネージャー  
データ更新全般を行います。

【Music】BeatJam (ミュージック)  
楽曲の管理や編集、購入などを行います。

【Video】BeatJam (ビデオ)  
動画の管理や編集を行います。

【お客様登録/確認】  
お客様の登録や登録内容の確認を行います。

※詳しい使用方法については、各マネージャーのヘルプをご覧ください。

## NAVI\*STUDIO (ランチャー) とBeatJam (Music/Video) をインストールする

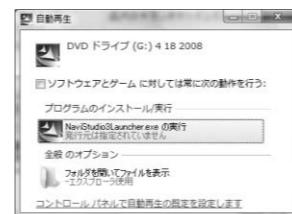
### 1 パソコンのディスクドライブに付属のCD-ROMを入れる

【自動再生】ダイアログボックスが表示されます。

※Windows Vista® の場合は、[自動再生]ダイアログが表示されません。

※Windows® XPの場合は、[自動再生]ダイアログボックスは表示されません。手順4へ進んでください。手順4の画面が表示されない場合は、CD-ROM内のNaviStudio3Launcher.exe を実行してください。

### 2 [NaviStudio3Launcher.exeの実行] をクリックする



【ユーザーアカウント制御】ダイアログボックスが表示されます。

※Windows® XPの場合は、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスは表示されません。

### 3 [続行] をクリックする



NAVI\*STUDIO (ランチャー) インストーラーが起動します

### 4 画面に従ってNAVI\*STUDIO (ランチャー) をインストールする



NAVI\*STUDIO (ランチャー) のインストールが終了すると、BeatJam のセットアッププログラムが起動します。

### 5 画面に従ってBeatJamをインストールする



BeatJam のセットアップが終了すると、BeatJam Video Converter のセットアッププログラムが起動します。

### 6 画面に従ってBeatJam Video Converterをインストールする



パソコン再起動後、NAVI\*STUDIO (ランチャー) とBeatJam (Music/Video) のインストールが終了します。

## 各マネージャーをインストールする

### 1 「NaviStudio3」アイコンをクリックする

NAVI\*STUDIO (ランチャー) が起動します。

### 2 [Drive]または[Maintenance]または[Update]をクリックする



各マネージャーのWEBダウンロードページが表示されます。

### 3 画面に従って各マネージャーをダウンロードしてインストールする

※インストールが終了したマネージャーは、次回からランチャーのアイコンをクリックすることで起動させることができます。

# NAVI\*STUDIOをパソコンにセットアップする (AVIC-H9990)

## セットアップ方法について

弊社ホームページから、「NAVI\*STUDIO Ver.3.2 セットアップファイル」をパソコンにダウンロードしてインストールします。ランチャーインストール後は、必要に応じて各マネージャーを弊社ホームページからダウンロードしてインストールします。

動作環境につきましては、下記ダウンロードページでご確認ください。

ダウンロードURL <http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3-2/>

## NAVI\*STUDIOの主な内容

NAVI\*STUDIO ランチャー・・・各マネージャーへの入り口となります。



※詳しい使用方法については、各マネージャーのヘルプをご覧ください。

**【Drive】ドライブマネージャー**  
地図を表示するなどナビの操作が可能です。

**【Maintenance】メンテナンスマネージャー**  
画像や燃費などの管理が可能です。

**【Update】アップデートマネージャー**  
データ更新全般を行います。

**【お客様登録/確認】**  
お客様の登録や登録内容の確認を行います。

### NAVI\*STUDIO (ランチャー) をインストールする

**1** 弊社ホームページから、「NAVI\*STUDIO Ver.3.2 セットアップファイル」をダウンロードする

<http://pioneer.jp/car/navistudio/navistudio3-2/>

**2** NaviStudio3 Launcher.exe ファイルを実行する

[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されます。

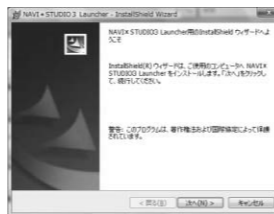
※Windows® XPの場合は、[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスは表示されません。手順4へ進んでください。

**3** **【続行】** をクリックする



NAVI\*STUDIO (ランチャー) インストーラーが起動します。

**4** 画面に従ってNAVI\*STUDIO (ランチャー) をインストールする



NAVI\*STUDIO (ランチャー) のインストールが終了します。

### 各マネージャーをインストールする

**1** 「NaviStudio3」アイコンをクリックする

NAVI\*STUDIO (ランチャー) が起動します。

**2** **【Drive】**または**【Maintenance】**または**【Update】**をクリックする



各マネージャーのWEBダウンロードページが表示されます。

**3** 画面に従って各マネージャーをダウンロードしてインストールする

※インストールが終了したマネージャーは、次回からランチャーのアイコンをクリックすることで起動させることができます。